理事長の経歴

佐々木氏の写真を掲示

　写真掲示しない由！

ついては、この枠削除！

理事長　佐々木　敬尚（プロフィール）就任挨拶文

　私は、この度、特定非営利活動法人　女性と子の未来の理事長に、若菜多摩英氏からバトンを継ぎ、就任いたしました佐々木敬尚でございます。彼女との出会いは、彼女が通信にも記載していました通り、高齢者施設に、良く訪れられるボランティアの亀谷氏とお見えになったのが最初でした。私は、花巻市では、ブンドカンドの設立を以って、**花巻で第1号のNPO法人です！**

**~~ブンドカンドの他に、現在、高齢者施設は、以下の通り運営しております。~~**そして、ご縁の合った、若菜氏とは、彼女が、特定非営利活動法人　女性と子の未来の立ち上時の開設工事に関しては、西宮野目の皆様方の優しさには、感謝との言葉を何度となく、聞かされております。副理事長でお手伝いをして、これまで、**通算　　？年に及ぶお付き合いです**。

佐々木理事長の運営する高齢者施設一覧

　施設一覧不要とのこと、此処も削除！

お付き合いの年数は直接聞いて由！080-1656-5661

彼女は、私財を投じて、3歳未満児の保育所を立ち上げました。3未満児保育への地域の皆様の御理解と歓迎には、大変感謝していると伺っています。何処の地域でも、これまでは、乳幼児保育の3歳未満児の入園は、狭き門で、働くママにとっては、入園出来るか否かは、仕事が継続できるか否かに直結し、死活問題であると聴いておりました。宮の目での開設に当たってのご近所様の温かいご理解とご配慮は、今なお、しっかり伝えられております。

つきましては、コロナで、地域の皆様方のボランティアの受け入れが十分できずにおりますこと、残念に存じます。未だ新しいコロナの新株が生まれ、地域の方々との交流が“儘になりません”が、感染防止のため、已むを得ませんが、早く落ち着き、読み聞かせや琴や笛などの楽器の演奏など、幼児らにお聞かせ戴ける日が来ることを、楽しみと致したく思います。

なお当法人は、よつば保育園の他に、「アンの家」では、女性相談を土・日を含め、10時から4時まで、専門相談員が、問題の解決に向けて寄り添い相談を実施しています。又、弁護士相談もお受けしております。コロナが緩和されましたら、アンの家では、女性と子の居場所事業の展開も想定して参りたく考えている所です。宜しくお願い申し上げます。

2022.8.吉日

　副理事長　若菜多摩英（プロフィールに続く）　就任挨拶文

　62歳で花巻に来て、東日本大震災に遭遇し、沿岸の妊産婦ケアを、助産師さん方と石鳥谷のアネックスをお借りして、前身団体の、「母と子の虹の架け橋の理事長として、201１.4-9まで産後ケアした」ことが契機で、NPO活動に関り、釜石での支援活動を経て、その後、「女性と子の未来」という団体を新たに立ち上げ、現在は、副理事長として、理事長の補佐役として、花巻市で、3歳未満児保育事業及びアンの家の2機関の運営に当たっております。この度、新理事長の下で、連携した事業展開となったことは、心強い限りです。・・・**以下2011.4-の記事に継続させる**。